

# 青春群像劇「18歳、つむぎます」 福山の地場産業と若手俳優発掘

シネマモードで20日まで上映

18歳が成人の節目となり、卒業や進学、就職、恋愛など様々な変化に戸惑う若者達の姿を、福山市の地場産業であるデニム作りと絡め、鞆の浦の歴史的な風景をバックに描いた青春群像劇「18歳、つむぎます」の上映がこのほど、全国主要都市と福山駅前シネマモード（4月20日「木」まで）で始まった。数々の映画やドラマ、CMをプロデュースする制作プロダクション（株）The



鞆の常夜灯の前で出演者集合

Icon（東京都、高石明彦社長）と（株）小学館（東京都）が立ち上げた若手俳優の発掘・育成プロジェクト「私の卒業」の第4期になる。将来どう生きていこうかを悩む時期に「成人」という枠組みが重なり、叶えなかった夢と目の前に迫る現実とのギャップの中で悩んでいた主人公達は、それぞれのできることに取り組み、前を向いて成長していくというストーリー。（株）

備後燃系（同市芦田町）で燃った糸を使い、（株）NSG（同市新市町）でデニムII写真IIを作るシーンがあり、同市鞆町の常夜灯の前でのファッションショーでクライマックスを迎える。

高石社長がドラマのロケで福山を訪れた際の「公社」福山観光コンベンション協



福山市章を逆さにデザイン

会の熱い想いから、「私の卒業プロジェクト」4期の企画が始まったという。同市内約15カ所でロケーションを行い、全編撮影した。脚本とプロデュースは高石社長（映画「新聞記者」で第43回日本アカデミー賞優秀脚本賞・最優秀作品賞）が担当した。出演者はプロアマ問わず、全てオーディションで選出。1千人を超える参加者の中から27人が選出され、3回のワークショップを経て8人のメインキャストが選ばれた。主役は劇場版「推しが武道館いってくれたら死ぬ」の伊礼姫奈さん。第1期に出演した山下航平さん（福山市出身）も登場する。